

とんがりぼうし

令和2年 2月発行 第38号

基本理念 共働・共生・共感



内容

- ・自治会夕食会 ・クリスマス会
- ・トリムバレー大会 ・パン教室
- ・奉仕作業 ・新入居者紹介
- ・お知らせ ・日常風景 ・編集後記



新入居者

かとうしゅん

加藤俊 さん 令和1年10/1入所
本人より→ 好きな食べ物は丼もの全般、嫌いな食べ物はゆで卵です。漫画やアニメ、映画が大好きで、今欲しいのはアベンジャーズのDVDです。早く董授園の生活に慣れ、皆さんと仲良くなろうと思っています。

よろしくお願いします！



奉仕作業 R1.10.6



新品同様！

あいにくの天候となりましたが、たくさんのご家族様の協力により屋内を中心に清掃する事ができました。今回の奉仕作業ではテラスの物干しポールのペンキ塗りを行いました。このように毎回重点的に行う箇所を決め、園内を綺麗にする為の物品の準備などを欠かさず行っています。

日常風景



パン工房の大掃除！

ベッド上でリハビリ！

両足はきつい！

編集後記

先日の大相撲初場所にて、番付最下位の徳勝龍(とくしょうりゅう)が初優勝し、「史上最大の下克上」として話題を呼びました。33歳での初優勝というのは歴代3位の高齢記録。大相撲界では年齢のピークは20代半ばとされ、徳勝龍はかなりの年長力士と言えます。優勝が決まった瞬間、体の大きな徳勝龍が土俵上で感極まり涙する姿を見て私はテレビ画面に向かって拍手せずにはいられませんでした。優勝インタビューにて、アナウンサーが年齢の話題を出すと、「もう33歳ではなく、まだ33歳だと思って頑張ります」と堂々と答え、満員の観客に笑顔で手を振りました。この言葉は、来月33歳になる私の心を大きく動かしたのです。もちろん私は相撲取りではないのでピークが過ぎたわけでもないのですが、今一度自分の境遇と向き合い、前向きな考えを持つという事の偉大さを感じることができました。この力士の優勝を、私は忘れることはないでしょう。

発行：社会福祉法人恒徳会 董授園
住所：筑西市 門井1687-1
電話：0296-57-3400

編集員 渡辺 神戸
発行責任者 大泊幸三



トリムバレー大会

茨城県心身障害者福祉協会主催
R1.10.30 茨城県立医療大学にて



俺の時代だ



今年はメンバーが変わり、新チームにて臨みました。初戦こそ硬さが見られミスも見られましたがすぐに練習どおりの動きができました。3位決定戦に惜しくも負けてしまい4位という結果になりましたが、今年はどの試合も僅差で、最後までとても盛り上がった大会でした。どの利用者も来年に向けて意欲十分です。

パン教室

R1.12.21 董授園作業室にて



今年は新治北若草子供会の皆様をお招きして行われました。始まる前は賑やかな児童たちでしたが、パン生地が成形が始まると真剣そのもの。皆さんきれいな形のパンをつくる事ができました。



お知らせ



防犯強化の為、園内各所に防犯カメラを取り付けました。常に職員室にてモニターチェックしています。防犯カメラは設置する事により犯罪者に対する威嚇効果があり、犯罪やトラブルを未然に防ぐ効果があるとされています。

自治会夕食会



定番のミックスグリル



てんぷら美味しい！



今年もファミレスや回転寿司、ラーメン屋など、様々なところで夕食会を実施しました。人気のあるお店は毎年おじゃましているのので、「去年はファミレスを選んだから、今年はハンバーグ屋にしてみよう！」という風に楽しく考える事ができます。もちろんお気に入りの同じお店を毎年選ぶのも自由。お店選びの時間も、夕食会の魅力の一つなのです。普段あまり関わらない利用者ともたくさんコミュニケーションをとる事ができます。

クリスマス会

R1.12.19 董授園食堂にて

今年もお疲れ様でした。



昨年同様、第二回目となるクリスマス会が行われました。お寿司、ピザ、から揚げ、ケーキといった豪華な献立の前に、笑顔がたくさんみられました。ビンゴ大会では普段は物静かな利用者も夢中になり、ビンゴになると嬉しそうに手を上げる姿が印象的でした。



いいな

ビンゴだ！

